

つなぐことと 改革すること

1 会長等選挙

生徒会長、生徒会議長、農業クラブ会長、家庭クラブ会長の立候補者立会演説会、選挙が行われ 3 つの組織の次期の新会長、新生徒会議長が決まりました。演説会での立候補者と応援者の演説はこれまでにない立派な発表で、その発表を聞いていた生徒も真剣な表情で立会演説会に臨んでいました。あいさつができる学校、ゴミのないきれいな学校を目指すこと、これまでの取組を受け継ぎ、改善するところはよくしていきたいこと、FFJ の歌（農業クラブの歌）をみんなで歌えるようにすることなど、候補者それぞれが堂々と思いを述べ、投票を訴えました。原稿はそれぞれ準備していたようですが、終始原稿を“読む”のではなく、発表した全ての生徒がその思いを“伝える”というスタンスで演説会に臨んでいる姿は、頼もしさすら感じました。

今年の立会演説会を見ていて“おやっ!?”と思ったことがあります。それは、候補者の応援演説にあがった生徒です。これまでは多くの応援演説者は、立候補者と同じクラスから出るのが普通でしたが、2 年生の立候補者の応援に 3 年生現職会長の 3 名が立ちました。1 年間一緒に役員として頑張ってきた姿を見て、次の会長はこの人をお願いしたいというものです。新しい会長を中心に新役員でそれぞれの組織をスタートするとき、これまでの取組がリセットされることが多いのですが、今年度は役員に 2 年生も入れ、その 2 年生が次の役員へときちんと育っていくといった、それぞれの組織の繋がりを感じた演説会でした。今回壇上で発表してくれた 2 年生は、これからの松江農林高校のリーダーとなってくれると確信していますし、このリーダーを中心に「みんなで」さらに成長し続ける松江農林高校が創られるのではないかと期待感が持てた立会演説会でした。



2 2 学期の締めくくりと平成 29 年の締めくくり

今学期も残すところ 2 週間を切りました。総合学科 3 年生では昨日、本日で課題研究発表会が行われ、来週は生物生産科の研究発表会（プロジェクト発表会）が行われる予定です。22 日の終業式までには、総合学科 1 年生の上級学校視察があったり、環境土木科 3 年生はダムの見学があったりと、最後の最後まで慌ただしく教育活動を実践しています。校外でも、先日農業系 5 校の高校生による合同の販売がくまびきメッセで行われるなど様々な連携した取組が行われています。

さらに、12 月 26 日（火）には吹奏楽部の第 9 回定期演奏会が県民会館で行われたり、冬休みを利用して遠征に出かけたりと部活動も忙しい日々が年末まで続くようです。

